

令和3年度事業報告

令和3年度は以下の行動計画に基づき事業を行った。

本協議会の設立趣旨を再確認し、福祉人材養成と大学教育を巡るさまざまな課題に加盟大学が連携・協力して取り組み、福祉系大学に寄せられている社会的要請に応じていくよう、次の行動計画に基づき活動を行う。

1. 社会的発信力の向上

- 1) 厳しい学生募集環境や、福祉人材の育成・確保に関する課題、福祉職の地位向上に関する問題等の解決に向けて、会員校が一致して取り組むことができる事業を検討・実施する。
【総務・企画委員会】
- 2) 本協議会の趣旨に賛同いただける会員校の拡大に、引き続き取り組む。【総務・企画委員会】
- 3) 福祉を学ぶことの価値・魅力の発信、ソーシャルワーカーの認知度および地位向上の取り組みについて、関係団体・省庁等と連携して進める。【総務・企画委員会】
- 4) 新たに議論されている子ども家庭福祉関連の資格制度の動向等を注視し、協議会として必要な対応に努める。【総務・企画委員会】
- 5) オンライン形式の諸会議、委員会活動を併用し、会員校のさらなる情報交換の機会拡大、委員会活動の活発化を図る。

2. 各委員会の取り組みについて

引き続き下記の委員会を設置し、各課題解決に向けて取り組みを進める。会員校は、希望に基づき、各委員会に所属するものとする。各事業推進にあたっては、会員校間の連携強化につながり、全体で取り組むことの効果を追求し、進めていく。

◎令和3年度設置委員会

- ①総務・企画委員会
- ②研究活動・教育向上委員会
- ③就職委員会
- ④学生募集戦略検討委員会
- ⑤大規模災害対応委員会

1) 総務・企画委員会

- ・各委員会と連携し、取り組みの発信を強化していく。
- ・引き続き、学生募集戦略検討委員会と共催で、厳しい学生募集状況の改善に繋がる事業を推進する。
- ・研究活動・教育向上委員会と共催で、引き続きコロナ禍における教育・研究・実習の課題に取り組む。また、子ども家庭福祉関連の資格制度の動向等も注視し、協議会として必要な対応に努める。社会変化および高校生のニーズに応え、福祉系学部・学科の魅力向上に繋がるカリキュラムのあり方についても研究・検討をすすめ、関係団体との懇談にも取り組む。
- ・地域共生社会におけるソーシャルワーク、子ども家庭福祉関連の資格のあり方をテーマに、外部公開型の勉強会を開催する（10月頃）。
- ・高大接続の取り組みとして、引き続き、会員校の高校生・高校教員向けの情報（福祉系イベント等）を集約し、発信する。

2) 研究活動・教育向上委員会

- ・今年度より社会福祉士・精神保健福祉士の新カリキュラムがスタートした。新カリキュラムがねらう実践能力の育成に向けた教育内容のあり方（とりわけ実習・演習科目）について、会員校の情報共有や意見交換を行う（勉強会 年2回（7月、10月）を予定）。あわせて、コロナ禍での実習についても引き続き情報共有を図る。
- ・社会福祉士国家試験の問題等内容に関わる会員校へのアンケートを引き続き実施するとともに、問題の精度向上や合格基準等、今後の国家試験のあり方の課題について検討を開始する。

3) 就職委員会

- ・「就職」を軸とした社会福祉法人と大学の課題について共有を図るため、他機関（全国社会福祉協議会、全国社会福祉法人経営者協議会 等）と連携し、10月を目途に勉強会を開催する。
- ・「福祉の学びの優位性」の発信につなげられる就職事例の収集・Web公開について、取り組みを進める。

4) 学生募集戦略検討委員会

- ・勉強会を3回開催する。コロナ禍下の学生募集や、入試制度、広報のあり方についてもテーマに取り上げ会員間の共有を図る。
- ・平成30年度より継続中の「協議会特設サイトをハブとした学生募集戦略」に引き続き取り組む。
- ・SNS連動広告を活用したWeb施策として7月にTwitter広告を行う。またそこで得られた知見を勉強会でフィードバックし、福祉系志願者のすそ野拡大の可能性について情報共有を図る。
- ・会員校のWebオープンキャンパス等の情報を集約し、協議会ホームページで発信する。

5) 大規模災害対応委員会

- ・本委員会の新たな取り組みとして、ソーシャルワーカーの声プロジェクトを継承し、オンラインを活用することにより、複数大学の学生が同時に参加できる新たな「声プロジェクト」の発足に向け、下準備を行う。

- ・会員校の中で実施されている福祉系大学だからこそ実施（福祉の魅力を発信することの）できている防災及び災害支援に関する取り組みについて把握し、その情報に関する発信方法について検討を行う。

以上

1. 総会の開催

1) 令和3年度第1回総会

- 日時 令和3年6月17日（木）10:00～12:10
- 形式 オンライン
- 内容
 - 1. 退会校および会員代表者変更のご紹介
 - 2. 令和2年度事業報告および決算について(案)
 - 3. 役員改選(案)について
 - 4. 新委員会体制(案)について
 - 5. 令和3年度事業計画および予算について(案)
 - 6. 総務・企画委員会主催勉強会について
 - 7. その他
 - 1) 会員校調査結果一覧
 - 2) 2021年度鉄道弘済会奨学生選考結果
 - 3) その他
- 出席 23大学 45名

2) 令和3年度第2回総会

- 日時 令和4年1月25日（火）13:00～15:30
- 形式 オンライン
- 内容
 - 【話題提供1】
「子ども家庭福祉に関する資格のあり方について（検討状況報告）」
日本ソーシャルワーク教育学校連盟 会長 白澤政和 氏
 - 【総会】
 - 1. 令和3年度委員会活動経過報告
 - 2. 令和4年度鉄道弘済会奨学生について
 - 【話題提供2】
「社会福祉連携推進法人について」
厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 課長 宮下雅行 氏
「公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムの取り組みについて」
静岡福祉大学 学長 太田晴康 氏
 - 【会員校の意見交換】
- 出席 22大学 37名

2. 理事会の開催

1) 令和3年度1回理事会

○日時 令和3年5月6日(木) 14:00~14:57

○形式 オンライン

○内容 1. 次期体制について

1) 役員について

2) 顧問の委嘱について

3) 委員会について

2. 会員校の退会および会員代表者の変更について

3. 令和3・4年度福祉系大学経営者協議会運営方針等について

4. 令和3年度第1回総会議事について

1) 令和2年度事業報告および決算

2) 令和3年度事業計画および予算

3) 当日の進行について

5. 総務・企画委員会主催勉強会について

6. 今後の予定について

7. その他

○出席 9大学 18名

2) 令和3年度2回理事会

○日時 令和3年11月2日(火) 13:30~15:30

○形式 オンライン

○内容 1. 厚生労働省への意見書提出について

2. 福祉系大学経営者協議会勉強会 2021 「地域共生社会における福祉人材養成とは」
実施報告

3. 令和3年度事業実施状況について

4. 令和3年度第2回総会議事について

5. その他

○出席 9大学 17名

3) 令和3年度3回理事会

○日時 令和4年3月7日(月) 10:00~11:00

○形式 オンライン

○内容 1. 理事の交代について

2. 次年度の計画及び第1回総会(6月)に向けて

①今年度の振り返り~令和3年度第2回総会 アンケート結果を踏まえて~

②次年度取り組むテーマについて

③次年度の予定について

3. 第34回社会福祉士国家試験に関わる社会福祉振興・試験センターへの意見提出
について

4. その他

○出席 9大学 18名

3. 各委員会活動

1) 総務・企画委員会

①運営概況調査と進路調査の実施

○日時 令和3年4月16日(金)

- 内容
1. 令和3年度生入試の状況(福祉系学部・学科) <1年次入学・3年次編入学>
 2. 令和3年度在学生数の状況(福祉系学部・学科)
 3. 令和2年度社会福祉士及び精神保健福祉士国家試験の状況(新卒者)
 4. 令和2年度進路状況
 5. 令和2年度社会福祉士・精神保健福祉士国家試験合格者の進路状況
 6. 令和2年度医療・福祉分野における資格取得・国家試験の状況(新卒者)

②勉強会の実施

○日時 令和3年10月8日(金) 13:30~16:30

○内容 テーマ「地域共生社会における福祉人材養成とは」

1. 第1部講演「地域共生社会とソーシャルワーク」
早稲田大学法学学術院 教授 菊池 馨実 氏
2. 第2部講演「子ども家庭福祉に関する資格のあり方について」
関西大学人間健康学部 教授 山縣 文治 氏
3. 第3部シンポジウム「今後の福祉人材の養成課題を考える - 子ども家庭福祉の課題を中心に -」

【シンポジスト】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟 会長 白澤 政和 氏

日本社会福祉士会 会長 西島 善久 氏

関西大学人間健康学部 教授 山縣 文治 氏

福祉系大学経営者協議会 会長 丸山 悟 氏

【コーディネーター】

福祉系大学経営者協議会 顧問 市川 一宏 氏

○参加者 16大学 96名

③厚生労働省社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会へ意見書を提出

○日時 令和3年11月5日(金)

2) 研究活動・教育向上委員会

①第1回学習・情報交換会の実施

○日時 令和3年9月3日(金) 13:30~16:30

○形式 オンライン

○内容 1. 第I部学習会

「新たな子ども家庭福祉分野の資格の検討動向について」

日本ソーシャルワーク教育学校連盟 会長 白澤 政和 氏

※第Ⅰ部は総務・企画委員会と共催

2. 第Ⅱ部情報交換

「新カリキュラムにおける講義と演習・実習の体系的学びについて」

○出席 13 大学 35 名

②社会福祉士国家試験の問題内容に関する会員校アンケートの実施及び意見提出

○日時 令和4年2月2日（水）

○内容 第34回(令和3年度)社会福祉士国家試験の問題内容に関する意見を会員校から募り、社会福祉振興・試験センターに意見書を提出した。

③第2回学習・情報交換会の実施

○日時 令和4年3月23日（水）13:00～15:30

○形式 オンライン

○内容 1. 第Ⅰ部講演

「新たなこども分野の資格の検討結果と今後の見通しについて」

日本ソーシャルワーク教育学校連盟 会長 白澤 政和 氏

2. 第Ⅱ部情報交換

○出席 11 大学 21 名

3) 就職委員会

①第1回委員会の開催

○日時 令和3年9月21日（火）11:00～12:00

○形式 オンライン

○内容 1. 就職委員会の体制について
2. 令和3年度の事業計画及び予算について
3. 今年度就職委員会の活動について

○出席 4 大学 11 名

②第1回勉強会の実施

○日時 令和3年11月26日（金）14:00～16:00

○形式 オンライン

○内容 テーマ「福祉人材確保の現状と課題 ～大学と福祉現場の連携構築に向けて～」

第Ⅰ部 話題提供

①「採用する側の現状と課題」

全国社会福祉法人経営者協議会 研修委員会専門委員

社会福祉法人同愛会 理事長 菊地月香 氏

②「学生のニーズや福祉に対するイメージの変化」

一般社団法人 FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典 氏

第Ⅱ部 情報交換会

- ・福祉現場への就職を希望する学生へ、意識して指導していること
- ・福祉を学ぶ学生の進路選択の現状

○14 大学 25 名

4) 学生募集戦略検討委員会

①特設サイト「全国で活躍するセンパイの思い」の卒業生・在校生の情報を更新した。

②Twitter 広告を配信し、「福祉」に親和性のある潜在層の可視化に取り組んだ。最近、急速に広がりを見せている「SDGs」、パラリンピックの開催という時期をとらえて「障害をもちながら一線で活躍する人」の2つのテーマを設定し、基軸となる従来の福祉系とあわせて発信を行った（配信期間：7月5日～16日）。

その結果、基軸となる福祉系の反応率が一番低かった。SDGs は反応率が高く、福祉に親和性があることが結果から推察された。また、自分の生活に直接かかわりの少ない社会問題ワードより、経済問題ワードの反応率が高かった。

令和元年度の Twitter 広告で障害者スポーツを扱ったが、その当時は反応が低かった。今回は、当時と比較して 1.5 倍の反応率となったことから、時節やモーメントを捉えた訴求が有用であることが考えられる。

③学募共同事業勉強会を 3 回実施し、Twitter 広告の検証結果、学募上の課題、次年度施策等を検討した。

【第 1 回勉強会】

○日 時 令和 3 年 5 月 25 日（火）10:30～12:12

○形 式 オンライン

○内 容 1. 2021 年度入試結果について
株式会社リクルート 飯島 隆介 氏
2. 2021 年度学募共同事業について
3. 学生募集、入試事業に関わる情報交換

○出 席 16 大学 2 企業 36 名

【第 2 回勉強会】

○日 時 令和 3 年 9 月 13 日（月）15:30～17:17

○形 式 オンライン

○内 容 1. 2021 年度学募共同事業結果について
株式会社ボーダーリズム 横地 祐人 氏
2. 学生募集に関わる先進的な事例について
株式会社リクルート 飯島 隆介 氏
3. 学生募集、入試事業に関わる情報交換

○出 席 15 大学 2 企業 27 名

【第3回勉強会】

○日 時 令和3年12月21日（火）13:00～14:30

○形 式 オンライン

○内 容 1. 入試に関わる事例紹介および情報交換

①事例紹介

- ・長崎国際大学「地域創生支援リーダー育成入試」
長崎国際大学 入試・募集センター長 福田 哲也 氏
QSP 事務局コーディネーター 池山 剛彦 氏
- ・桜美林大学「探究入試 Spiral の取り組み」
株式会社リクルート 飯島 隆介 氏

②参加校の情報交換

2. 次年度の共同学生募集事業について

- 淑徳大学 千葉事務局次長 長谷川 俊哉 氏
- 株式会社ボーダーリズム 横地 祐人 氏

○出 席 15 大学 2 企業 29 名

④委員会校打ち合わせの実施

○日 時 令和4年3月14日（月）13:00～14:30

○形 式 オンライン

○内 容 1. 第Ⅰ部

①今年度入試の概況（速報）

- ②特設サイト（卒業生・在校生企画）の令和4年度公開予定について
株式会社リクルート 飯島 隆介 氏

2. 第Ⅱ部

①令和4年度学募共同事業計画について（意見交換）

○出 席 10 大学 2 企業 17 名

5) 大規模災害対応委員会

①第1回委員会の開催

○日 時 令和3年11月17日（水）14:30～15:20

○形 式 オンライン

○内 容 今年度の活動の進め方について

- ・災害支援に従事したソーシャルワーカーへのインタビューの実施
- ・会員校が実施する防災及び災害支援に関する活動についての情報発信

○出 席 5 大学 9 名

以上